



平成 16 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社サン・ジャパン
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 李 堅
(登録銘柄・コード番号：2315)
担 当 者
役 職 ・ 氏 名 経営企画室長 近衛 伸賢
連 絡 先 : 03-3206-1980

株式交換に関する覚書締結のお知らせ

平成16年11月9日開催の株式会社サン・ジャパン及び株式会社アイビート両社の取締役会において、平成17年4月1日(予定)を期して、株式会社サン・ジャパンを完全親会社、株式会社アイビートを完全子会社とする株式交換を行なうことについて、下記の通り覚書を締結致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

(1) 当社グループの基本戦略

当社は、緊密な経済関係にある日本と中国の双方において事業展開を行ない、その相乗効果をもって社会ならびに顧客の様々な需要に応え、一層の収益をあげることを基本戦略としております。その基本戦略を実現するために、以下の諸点を掲げております。

- ・ 成熟した日本市場において、また急成長する中国市場での効果的な事業展開を実現するため、できるだけ迅速に、売上金額数百億円規模の中堅S I企業へと成長し、ビジネスチャンス拡大のための土台作りをすること
- ・ 中国において、日本の成熟したノウハウ・技術を生かし、日系企業、欧米系企業並びに中国企業に対してS Iサービス等を提供し、中国ローカル企業と比してそのアドバンテージを最大限に有効活用することにより、中国有数のS I企業となることを目指し、更に将来はその成果を日本市場に還元すること
- ・ 日本市場と中国市場の収益をほぼ均等にすることで、当社グループのリスクヘッジ能力を向上させ、より安定的な力強い成長を可能にすること
- ・ 他社とのアライアンスを通じて、特定分野でのキラーアプリケーションを開発し、特定分野における当社のプレゼンスを確立すること

(2) 当社グループ戦略における本株式交換の位置づけ

このような基本戦略の下、当社のコア・コンピタンスである技術力・開発力をより深化させながら、その一方で、当社に近い経営思想を掲げ、相互に補完関係が期待でき、かつ特色のある健全な企業との連携を図ることにより、グループ形成にも取り組んでおります。

今回の株式会社アイビート(以下「アイビート」と略す)のグループ化は、アイビートの有する顧客基盤が当社グループの顧客拡大に寄与すること、またアイビートの顧客が中国に進出する際の中国ビジネスにおける協業ならびに中国国内でのシステム構築など新たな提案が可能になることにより、当社の事業の軸のひとつである中国ビジネスの強化にも資することになると判断致しました。

当社は、平成 16 年 10 月 9 日に株式会社ティー・シー・シー(以下「TCC」と略す)を株式交換によりグループ化し、コンサルティング機能の強化と規模拡大によるビジネスチャンスの拡大を図

ってまいりましたが、当社の技術・開発力、TCC のコンサルティング力に、アイビートの厚い顧客基盤及び顧客情報収集力が加わり、より効果的に社会あるいは顧客の需要に応えることが可能になり、当社並びにアイビートが掲げている基本戦略の実現が推進されるとの認識に至りました。

(3) 当社とアイビートとの間で期待するシナジー効果について

当社がアイビートに期待する事項	アイビートが当社に期待する事項
情報収集力 厚い顧客基盤より生ずる安定収益力	ハイエンドなシステム開発の技術力 中国市場での事業展開

アイビートが当社グループに加わった際の効果としては、まず、アイビートと当社の顧客基盤が重複しないことで得られるより広範な情報収集力をベースとした営業力の強化が挙げられます。また、現在当社本体の日本における営業拠点は東京のみであります。アイビートは東京だけにとどまらず、輸送機器製造業との取引をメインとした中部圏のほか、関西圏にも営業拠点を構えています。先日、経営統合を行った TCC は横浜に拠点を持つほか、九州、北海道にも営業展開を行っていることもあり、アイビートが当社グループに加わった場合、全国エリアでの事業展開の基盤が整うものと考えております。

また、アイビートの主要顧客には、従来、当社グループと取引関係が薄かった大手顧客(通信系 S I、輸送機器製造業)があり、大手顧客数の増加は当社の収益安定化に寄与するものと考えております。

企業規模の点でもメリットを享受できるものと認識しております。当社グループに社員数約 500 人規模のアイビートが加わるにより、インフラ系(通信、電力、金融など)の大型システム開発の受注が可能となります。大型案件の受注には、品質保証・保守などを継続して行えるような経営基盤の整備が不可欠であり、このことは当社の当面の経営目標であるエンド・ユーザー比率の向上に必要な先行的な事業投資の余地を拡大するものと考えております。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

株式交換覚書承認取締役会	平成 16 年 11 月 9 日
株式交換覚書の締結	平成 16 年 11 月 9 日
株式交換契約書承認取締役会	平成 16 年 12 月 1 日 (予定)
株式交換契約書の締結	平成 16 年 12 月 1 日 (予定)
株式交換契約書承認臨時株主総会	平成 17 年 2 月 15 日 (予定)
株式交換期日	平成 17 年 4 月 1 日 (予定)

(2) 株式交換比率

	株式会社サン・ジャパン (完全親会社)	株式会社アイビート (完全子会社)
株式交換比率	1	0.0015

(注) 1. 株式の割当比率

株式会社アイビートの株式 1 株に対して、株式会社サン・ジャパンの株式 0.0015 株を割当てて交付する。

2. 株式交換比率の算定根拠

株式会社サン・ジャパン及び株式会社アイビートは、第三者機関である監査法人トーマツに株式交換比率の算定を依頼しました。その算定結果を参考として、当事会社間で協議した結果、上記の通り合意いたしました。

3. 第三者機関による算定方法及び算定根拠

監査法人トーマツは市場株価法・株価倍率法及び DCF 法に基づき、株式交換比率を算定いたしました。

4. 株式交換により発行する新株式数
未確定（株式交換契約締結時に確定いたします。）

(3) 株式交換交付金

株式交換交付金はありません。

(4) 配当起算日

株式交換により発行する新株式に係る配当起算日は、平成17年4月1日といたします。

3. 株式交換の当事会社の概要

商号	株式会社サン・ジャパン (平成16年3月31日現在)	株式会社アイビート (平成16年3月31日現在)
主たる事業内容	システム開発事業を中心とした「情報サービス業」	ソフトウェア開発
設立年月日	平成元年7月14日	平成14年11月1日
本店所在地	東京都中央区新川一丁目26番地2号	東京都豊島区高田二丁目17番地22号 目白中野ビル
代表者	代表取締役社長 李 堅	代表取締役社長 實川 勝夫
資本金	968百万円	300百万円
発行済株式数	83,448株	4,362,864株
株主資本	3,083百万円	1,600百万円
総資産	4,457百万円	4,264百万円
決算期	3月31日	3月31日
従業員数	592名	536名
主要取引先	NTTコムウェア株式会社 ソフトバンク・テクノロジー株式会社 株式会社電通国際情報サービス	株式会社NTTデータ 富士通株式会社 株式会社デンソー及び同社グループ
大株主及び持株比率 (上位5名)	李 堅 14.2% 琴井 啓文 7.3% 日本スタートラスト信託銀行 株式会社(信託口) 6.5% NTTコムウェア株式会社 6.5% ソフトバンク・テクノロジー株式会社 6.5%	株式会社アル・アド・ビート 18.6% 奥 博行 15.7% ア化ート従業員持株会 10.7% 株式会社ア化ート 5.7% 宮田 誠一 4.8% 伊藤忠テクノサービス株式会社 2.8%
主要取引銀行	みずほ銀行 UFJ銀行 三井住友銀行 東京三菱銀行	りそな銀行 東京三菱銀行 みずほ銀行 商工中金
株主数	2,891名	91名
当事会社の関係	資本関係、人的関係、取引関係はありません	

最近3決算期間の業績

(単位：百万円)

決算期	株式会社サン・ジャパン			株式会社アイビート		
	14/3期	15/3期	16/3期	14/3期	15/3期	16/3期
売上高	3,066	4,195	6,290		40	6,495
営業利益	456	619	825		4	578
経常利益	441	588	817		1	539
当期純利益	254	344	480		0	290
1株当たり当期純利益(円)	47,886.57	14,380.15	5,911.32		0.10	65.81
1株当たり年間配当金(円)	旧株 9,300.00 新株 2,547.95 新株 280.28	3,700.00	1,500.00		-	15.00
1株当たり株主資本(円)	315,442.02	100,202.61	36,953.04		250.04	389.21

- (注) 1. 株式会社サン・ジャパンについては1株当たり年間配当金を除き、連結の数値であります。株式会社アイビートについては単体の数値であります。
2. 売上高には、消費税及び地方消費税は含まれておりません。
3. 株式会社サン・ジャパンにおいては、15/3期に、平成14年5月30日付で1株を2株に、また平成14年11月18日付で1株を2株に分割しております。また、16/3期に、平成16年2月20日付で1株を3株に分割しております。
4. 株式会社アイビートにおいては、平成14年11月1日に、株式会社ソフトウェアマネジメント(以下「SMC」と略す)と株式会社ジャパンシステムクリエーション(以下「JSC」と略す)の純粋持株会社として設立されたものであり、14/3期の業績データはありません。また、平成15年4月1日付で、SMCとJSCが株式会社アイビートを存続会社とする合併を実施しております。15/3期においては、持株会社としての単体の業績をご参考までに記載しております。

4. 株式交換後の状況

商号	株式会社サン・ジャパン	株式会社アイビート
事業内容	システム開発事業を中心とした「情報サービス業」	ソフトウェア開発
本店所在地	東京都中央区新川一丁目26番地2号	東京都豊島区高田二丁目17番地22号 目白中野ビル
代表者	代表取締役社長 李 堅	代表取締役社長 實川 勝夫
資本金	今後両社で協議の上、決定いたします。	300百万円
決算期	3月31日	3月31日

(1) 業績に与える影響

本件株式交換後の連結業績見通しにつきましては、詳細が決定し次第、お知らせいたします。

以 上